

お掃除でウイルス対策

ウイルスはホコリに付着しやすい性質があります。ホコリのたまりやすい場所を知って効率よくお掃除しましょう。又、いつも手で触る場所もしっかり対策を。



フローリングやカーペット

フローリングのホコリは、こまめにシートモップで拭くと部屋の四隅にホコリがたまるのを防げます。除菌効果のあるウェットシートもおすすめです。カーペットはよく歩く場所、座る場所にホコリがたまりやすくなります。粘着クリーナーでこまめに表面のホコリを取り除き、少なくとも週1回は掃除機で毛足の中のホコリも吸い取りましょう。



静電気の起こりやすい場所

静電気はホコリを吸い寄せやすい性質があるため、テレビの画面、パソコンのディスプレイにホコリが集まります。ぞうきんなどでこすると傷が付きやすいので、マイクロファイバーなどでやさしく払い落としましょう。



【台所用洗剤で手軽に消毒】

界面活性剤が含まれているので、モノに付着したウイルス対策に活用できます。

- 1)500mlの水に台所用洗剤小さじ1を入れて軽く混ぜ合わせます。
- 2)キッチンペーパーや布などに染み込ませて絞り、一方向に拭き取ります。
- 3)約5分後に水拭きで洗剤を拭き取り、最後にキッチンペーパーなどで乾拭きします。

タッチポイントを清潔に

手を介しての家庭内感染を防ぐためにはタッチポイントにウイルスがいるかもしれないと考えて清潔にしておくことが重要です。



他にも…

水栓ハンドル、手すり、トイレの便座・フタ、冷蔵庫や電子レンジの扉、リモコン など



弊社は「地域防災ステーション」として災害発生時に備え、地域の皆様と一緒に防災力を高めるために「まもりとそなえ」をお配りしています。ぜひお手元に保管して、ご家族や近隣の皆様とご覧ください。

まもりとそなえ

05

2021 May



防犯・防災の基礎知識&対策
落雷から身を守る
安心・安全な住まいづくりのヒント
防災アイデア-防災ポーチ

防災アクション

避難所での過ごし方

避難所で、健康に過ごすための体調管理のポイント。

- ①こまめな水分補給
水分不足は脱水症や低体温症、便秘、心筋梗塞などの原因になります。トイレを気にして水分不足にならないようにしましょう。
- ②身体を動かす
長い時間同じ姿勢でいると筋力が低下したり血流が悪くなったりします。軽いストレッチなどで気分転換を。
- ③ストレス対策
慣れない環境で不安になりがち。深呼吸をする、好きな香りを嗅ぐ、人に話をするといった方法で不安をやわらげましょう。

エコノミー症候群 予防のためにも積極的に身体を動かそう。
まずは マナーとルールをしっかりと守ろうね。



マモルくん ソナエちゃん

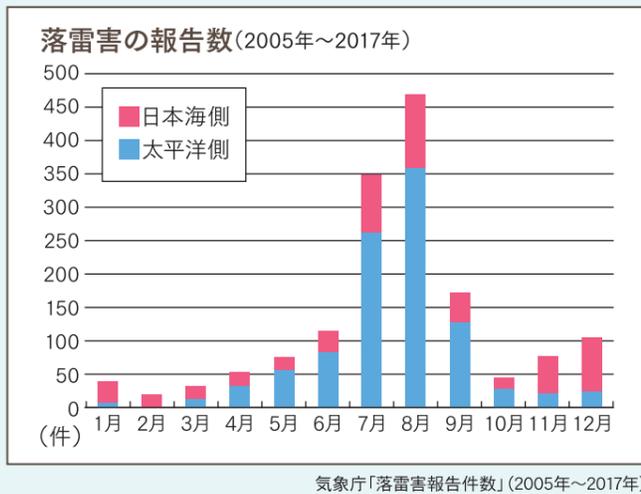
住まいに関するお悩みや
リフォーム全般、耐震診断まで
お気軽にご相談ください。

株式会社 小野建築
〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪 657-3
☎ 0120-968-175

01 知っておきたい! 防犯・防災の基礎知識&対策

落雷から身を守る

雷は雲の中で電気が発生し、プラスとマイナスの間に電流が流れたときに発生する現象で、雲と地上の間で放電が発生すると、落雷になります。特に夏場に多く発生し、野球やゴルフなど屋外でのスポーツや、釣り、キャンプなどレジャーでの被害が目立っています。落雷は身近な危険だと知っておきましょう。



雷に早く気付くポイント

●積乱雲

夏場多く発生する積乱雲(入道雲)は、時に強雨、突風や落雷をもたらします。積乱雲に注意しましょう。

●雷鳴

雷鳴が聞こえ始めたら、すぐに安全な場所へ避難しましょう。稲光を見てから音が聞こえるまで間隔があっても大丈夫ではありません。音は1秒間に340m進みますので、稲光を見てから音を聞くまで10秒だったら、3.4km先で雷が起きたことになります。しかし、雷雲の大きさは数10kmあるので雷鳴が聞こえたらすでに雷雲の下にいると思って行動しましょう。



落雷から身を守るポイント

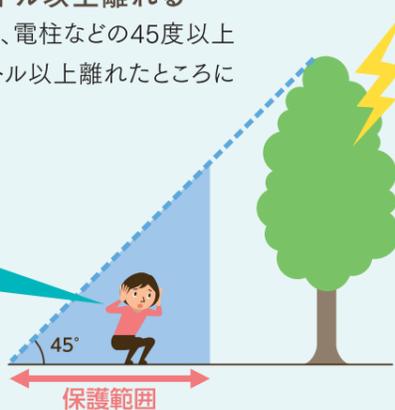
●外にいるとき

しっかりした建物の中に避難!
雷鳴が聞こえたら、すぐに建物の中に入りましょう。鉄筋コンクリートなどしっかりした建物は、万が一雷が落ちてても電気は建物を通して地面に吸収されるので安心です。

高い木や電柱からは4メートル以上離れる
周辺に避難する場所がない場合、電柱などの45度以上の角度で見上げる範囲で4メートル以上離れたところに避難しましょう。

落雷から身を守る基本姿勢

万一逃げる場所がないときは、両足を揃えて前かがみにしゃがみ、親指で耳の穴をふさいで頭をかかえます。



傘はささない

雷は高く、細く突き出た場所に落ちやすい性質があります。傘をさす、ゴルフクラブや釣竿を高く振りかざすといった行為は危険です。

●乗物の中

車の中や電車、飛行機の中は基本的には安全。ただし、必ず窓は閉めて、車内の金属部品などには触らないようにします。

●家の中

なるべく部屋の真ん中にいるようにして、電気製品から離れます。電気製品は、雷の電流で壊れることがあるのでコンセントから外して対策を。

02 安心・安全な住まいづくりのヒント

デザインも
素敵で
とっても便利。



キッチンパーツリフォーム

調理やお手入れがラクになるプチリフォーム。

●コンロ



●レンジフード



●水栓

便利に使えて節水できる水栓。



●食器洗い乾燥機

家事ラクを実現。



03 防災アイデア

いつも使う
バッグに
入れておこうね。



防災ポーチ

外出先での災害時に役立つアイテムを「防災ポーチ」にコンパクトにひとまとめ。

